

事業実績報告書

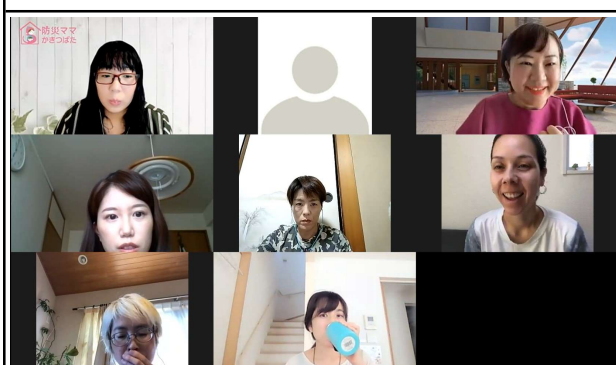
様式2
(2021年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B-27	講座名	「食×国際交流」！世界の料理で環境を学ぼう♪
記載日	2022/3/27	団体名・企業名	ノートルモンド名古屋

〈講座全体の概要〉(300字程度)

第1回(中国講座)、第2回(メキシコ講座)は、後期への延期も企画しましたが、新型コロナウイルスまん延による緊急事態宣言およびまん延防止等重点措置などのため、開催できず中止いたしました。第3回の防災をテーマにした回だけ開催できました。第3回では、防災をテーマに身近な防災と環境について、防災ママかきつばたの代表を務める高木一恵さん、愛知県在住のブラジル出身の元留学生であり現在は2児のママであるBrenda Olivieraさんをお迎えしオンライン(Zoom)で開催しました。



※写真1の説明

第3回「身近な防災と環境について考えてみよう」の開催の様子

※写真2の説明

第3回「身近な防災と環境について考えてみよう」のチラシ

〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)

代表者自身が持つ様々な食に関する資格と経験、国際留学生会館イベントボランティアをはじめとする国際交流、長年取り組んできた育児支援団体での企画運営力、そしてフランスに家族と暮らした経験を生かして、「食と国際文化と子ども」をテーマとする交流のコミュニティを2015年11月1日に立ち上げました。行ったことがない国の文化を料理を通じて知ることによって、それぞれの国によって異なる豊かな自然についてや大気汚染、土壌汚染、水の問題を聞くことによって日本との違いに気づき参加者のエコ意識が高まりました。また、元留学生であり愛知県在住の現在2児の母であるブラジル人のゲスト講師も、母国の環境と実情を紹介する機会に喜び責任感と持って仕事をすることができました。2022年度前期も引き続き開講します。

〈受講者の声(実感した反応及びアットより)〉(3~5点、計350字程度)

・オンラインなのでコロナ禍でも安心して参加できた。 ・子どもが赤ちゃんなので現地開催には出かけにくいですが、オンラインなので子供の世話をしながら参加できた。 ・行政で防災に携わっているが、外国の事例はほとんど聞かないので、大変勉強になった。